

みなさん、おはようございます。みなさんの夏休みはどうでしたか？

先生たちには夏休みはありませんでした。それぞれの先生方はみんなが夏休みの間に、国語の教え方や、算数の教え方をもっとよくするために頑張っていましたよ。また、体育を教えるためには、まず自分がやってみなくてはと、体育実技の勉強会に行った先生もいますし、みんなの部活動の指導に力を入れてくださった先生もいますね。そういうふう頑張ってきた先生たちは、久しぶりにみんなに会えて、とても張り切っていますよ。

さて、

夏休みの間に、心痛む事件がありました。大阪で、二人の中学生が殺されています。ニュースで見た人も多いと思いますが、二人ともまだ小学生のように幼かったですね。悲しいことですが、世の中には、いい人ばかりいるとは限りません。中には、力の弱い、つまりみんなのように若い人や、女性を狙って犯罪を犯す人もいます。夏休み前には、「いかのおすし」などで、みなさんがそんな犯罪に巻き込まれないように、自分の命を守ることができるように、勉強しましたね。

まずは、しっかり自分の命を守るよう今日から新たに、頑張してほしいと思います。

自分を大切にするだけでなく、周りの友達や他の人も大切にしてください。横島小学校にはいないと思いますが、校長先生が子どもの頃、こんなことがありました。

体育の時間にサッカーの授業があり、その授業の終わりの方での出来事でした。担任の先生が、授業のまとめをしていたとき、たまたまある少年が授業で使ったサッカーボールを抱いて先生の話聞いていました。後ろにいた別の少年が、小さな声で、

「そのボール、回してっ！」と言いました。

でも、先生のまとめの話があっっています。その少年はどうしようかと思いましたが、回せませんでした。

それから、いじめが始まりました。後ろにいた少年は、仲のいいほかの友達に、

「あいつは、ボールを独り占めした。あいつと遊ぶなよ。」とか、

「無視しろ。」とか、言いました。

最初は、後ろにいた少年と仲のいい人だけでしたが、その悪い輪はどんどん広がり、とうとうみんなから仲間はずれにされ、いじめられました。

みなさん、どう思いますか？

横島小学校には、先生たちでつくっている「いじめ防止対策委員会」というものがあります。いじめを防止するというのと、それに加えて、もしいじめが起こったら校長先生が先頭に立って、そのいじめをなくし、解決しようとする委員会です。もちろん、いじめた人のお父さんやお母さんにもそのことについてはしっかりお知らせして、一緒に解決して同じことが起こらないようにする会なのです。

もし、今校長先生が言ったようないじめをキャッチしたら、当然先生たちが集まってその委員会の中で徹底的に調べて、お父さんやお母さんにも聞いてもらうこととなります。その少年と同じような子どもは絶対つくらないようにしたいと思います。

また、廊下を走ったり、校内で暴れたりする人を0にしようと思います。なぜか？以前も言いましたが、廊下を走ったり、暴れたりすることで、校長先生のように仕事の妨げになったり、時には頭が痛くなったりすることもあるからです。静かに、本を読んでいた人もいます。そんな人の迷惑にもなるからです。

走ったり暴れたいのなら、運動場や体育館に行けばいいだけの話です。静かに本を読みたい人や、勉強したい人の邪魔をすることは許されません。

最初の方に言いましたが、自分を大切にすると同時に、他の人も大切にすれば、廊下を走ったり、室内で暴れたりすることはできないはずだからです。

夏休みは終わりました。気持ちをしっかり切り替えて、ハッスルしていきましょう！！